

## 使えるアプリ 4

### ■ 読書管理アプリ比較

同じ本を買ってしまうことはないだろうと思っていたが、先日ついにやってしまった。31巻4号に紹介されていた読書メーターを思い出し、こんなアプリがあればと「読書管理」アプリを試した。2015年9月で31件がヒットした。電子書籍管理や漫画などを除き、無料あるいは安価な8点を比較した。

アプリ名	バーコード	SNS	状態 <sup>※1</sup>	特 徴
読書ノート	○	○	×	メモに音声や写真が入る。120円。
読書の定義	○	○	○	携帯電話でも利用できる。
これ読んだ?	○	×	○	シリーズ名で登録できる。 図書館での重複借り出しを防止。
読書メモ	×	○	○	★で評価をつけられる。
ブックログ	○	○	○	本と出会う機能が充実している。
ビブリア	○	○	△	ブックログ・読書メーターと連携している。
読書メーター	○	○	○	ページと冊数をグラフ化できる。
積ん読本	○	×	—	読了にチェックをつけると消去。

※1：状態とはほしい本、購入済みであれば読んだかどうかなどを表す。

スマートフォンについているカメラ機能を使ってバーコードを読み取り、楽天やアマゾンなどから書誌情報を入手する。これらに“ジャンル”や“読んだ”などの分類をつけることができる。多くのアプリでは読後の感想を記録し、SNSを通じて読書歴をさまざまな人と共有することもできるようになっている。ページ数データを活用し、日付ごとに読んだページ量や今月は何冊読んだかなどをグラフで表示し視覚的にわかるのも面白そうだ。

でも SNS で読書歴を披露するつもりはないので現在は「これ読んだ?」を使用している。バーコードの読み取り動作が気に入っている。

(文責：寺澤裕子/関西労災病院)

